No.03

軽トラを丸ごと楽しむカスタム指南書

軽トラ カスタムガイド

K-TRUCK CUSTOM GUIDE







KCAR SPECIAL
ドレスアップガイド
Vol.45
サンエイムック
2026年8月12日発行

特集 たくさん積む！ 快適に泊まる！

荷台バージョンアップ術

仕事に遊びに大活躍











工賃0円！
初心者でもできる！
簡単DIY

スタイリッシュな顔面で大人気！

新型キャリイ最速カスタム

車内空間が広いハイゼットジャンボ&スーパーキャリイ。最近はアウトドア人気もあり、長距離運転するユーザーも多い。ブリッドのシートに交換することで腰など身体にかかる負担を軽減し、ドライブがより快適に。



CLOSE UP 01

ブリッド
BRIDE

㈱ブリッド ☎052-689-2611
https://brideseats.com



エルゴスター
ERGOSTER

●価格：16万3900円～17万4900円
●カラー：グラデーションロゴ、ブラック、
チャコールグレー、レッド、タフレザーブラック
●備考：シートヒーター付き（12V専用）は＋1万9800円

スポーティなビジュアルも見どころ

座面の張り出しを抑えることで、乗り降りのしやすさを追求したエルゴスター。ショルダー部の張り出しやベルトホールなどスポーティなバケットシートを連想させるデザインを採用し、「シートを交換した」という満足度を視覚的にも楽しめる。座面の代わりにショルダーと腰の部分の張り出しで身体を支える設計とし、クルマの横揺れや衝撃を上手に分散してくれる。カラーバリエーションも豊富だから、自分らしさを主張したい人に最適なモデル。

アームレストはオプション



オプションのアームレストを装着することで、ロングドライブも苦にならない。任意の角度で固定できる有段式アームレストも設定。ハイゼットジャンボは左右のシート内側に装着しても、アームレストが干渉することはない。

Armrest アームレスト
●価格：CRUZ専用アームレスト
（右用・左用各1万3200円）
有段式アームレスト（右用・左用各2万2000円）

ディーゴⅢ ライツクルーズ
DIGOⅢ LIGHT CRUZ

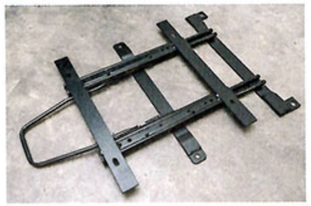
●価格：14万3000円～15万4000円
●カラー：グラデーションロゴBE、ブラックBE、
チャコールグレーBE（特注カラー）、
レッドBE（特注カラー）
●備考：シートヒーター付き（12V専用）は＋1万9800円

軽自動車に最適なコンパクト設計

軽自動車など車内が狭いクルマへの装着を想定し、全体的にスリムに設計されたディーゴⅢライツクルーズ。座面もフラットだから乗り降りがしやすく、着座時のステアリングと太ももものクリアランスにも十分余裕がある。軽トラはステアリングのチルト機構がないため、これは嬉しいポイントだ。腰の部分に張り出しを持たせることで身体を支え、座面と背面に高張力ネットを内蔵することで身体をしっかり包み込むような高いホールド性を実現している。



シートレールも自社で開発



スーパーシートレール
Super seat rail

●価格：3万1900円（YZ）/3万7400円（LZ）
●適合車種：S510ハイゼットジャンボ
DA16スーパーキャリイ
ブリッドは自社のシートを装着するためのシートレールも自社で開発している。車種ごとに手作業で正確に採寸しているため、フィッティングの良さに自信あり。ハイゼットジャンボ（YZ）&スーパーキャリイ用（LZ）をラインアップ。

［軽トラにこそ勧めたいブリッドのシート］
座面が低めだから乗り降りしやすくそれでいてホールド性はバツグン

ハイゼットジャンボやスーパーキャリイといったビッグキャビン車は車内が広く、リクライニング可能な専用シートを装備しているのが大きな魅力だ。しかし純正シートはホールド性を重視した設計ではなく、長時間座っていると疲れやすい。そこでメイド・イン・ジャパンならではの高品質なシートを開発し続けている、ブリッドのリクライニングシートを勧めたい。日本人の体型に合わせて設計しているだけに、ホールド性は文句なし。長時間座っていてもストレスを感じず、後で疲れが残りにくい。仕事からクルマ旅まで、あらゆるシーンで重宝するだろう。

しかし軽トラに関しては、エンジンがシート下に搭載されている兼ね合いで着座位置が高い。座面両サイドのサポート部が張り出していると乗り降りしにくいため、座面がフラットに近いモデルがオススメ。ブリッドのラインアップではシンプルでスタイリッシュなデザインを持つディーゴⅢライツクルーズ、そしてエッジが効いたショルダー部とベルトホールでスポーティ感を強めたエルゴスターがマッチする。どちらも座面の張り出しは控えめだが、サポート部や素材選びなどそれぞれに工夫を凝らすことで、高いホールド性を実現。純正シートに不満を感じている人は要注目だ。